

今号の主な記事

- ◇ 広告主を募集2面
- ◇ 幼稚園教諭を募集2面
- ◇ 西宮浜グラウンドの利用申込は
7月1日から5面
- ◇ 保健だより8面

夢はぐくむ教育のまち

地域が支える学校



昼休みには、たくさん子どもたちが本との出会いを楽しみに図書館に集まります。子どもたちが本に親しみやすいように、図書ボランティアの皆さんが図書館の環境づくりに貢献。

西宮市では、子どもたちが自ら「志」をもち、社会で生きる力や学びの基礎を主体的に身につけていく教育に力を注いでいます。

子どもたちの健全な生活習慣や豊かな心、自立心をはぐくむため、各学校園で図書ボランティアをはじめ地域の皆さんが、教育を支える活動を行っています。

地域の皆さんが近くの学校に寄り合い、

また校外でも子どもたちと学ぶことの喜びや夢を語り合うことをとおして、いきいきとした学校と地域との連携を目指します。

今後も地域社会と各学校園との緊密なネットワークづくりを一層進めます。

今回は、学校教育を学校内外で支える地域の皆さんの教育活動を紹介します。

問合せは学校教育グループ(0798・35・3849)へ。



幼稚園の夏まつりで、ミニ列車が動き出すと子どもたちは歓声をあげて大喜び

幼稚園で地域の皆さんと夏まつりを楽しむ

市立幼稚園では、子どもたちが地域の温かい人との触れ合いを経験することを目的に「にきわい」事業を開催しています。

これは、地域の皆さんから昔遊びを教わったり、読み聞かせや音楽演奏を聴き楽しんだりするものです。また、他の幼稚園や保育所の子ど

もたちと一緒に運動会をしたりするなど、笑顔いっぱい楽しむ予定です。

多くの人との触れ合いや色々な遊びをとおして、「生きる力」の基礎となる意欲と興味をはぐくみます。

※各学校園の取り組みを支援する「ささえ」と「にきわい」事業は本紙6月10日号4面を参照



野菜を使った調理実習で、食の大切さを学び、理解を深める子どもたち

市が平成18年度におこなった「食生活実態調査」で、バランスの良い朝食が子どもたちの心の安定、学習、友達関係に良い影響を及ぼしていることが分かりました。そこで、子どもたちへの確かな食の定着を目指し、生涯にわたって健康を自分で保つことができるよう、各学校園でも食育が進められています。また、家庭でも早寝・早起きをし、朝ごはんをしっかり摂ることが大切です。

昨年度、樋ノ口小学校では総合的な学習の時間で「調べてガッテン!おいしい料理の秘密」をテーマに、食育の授業を行いました。子どもたちは地域の野菜生産者の仕事を学ぶ。調べ学習として野菜生産者へのインタビューに挑戦し、分けてもらった野菜を使って調理実習を行いました。

子どもたちが食べ物を作る人や調理をしている人への感謝の気持ちを深め、地産地消の食を味わい、その大切さを実感できるよう、これからも取り組みを進めます。

学校の図書ボランティア 明るい図書館づくり

教育委員会は、学力向上やクシヨンプランのなかで子どもたちの読書活動の推進を掲げています。学校図書館の蔵書の充実と学校図書館指導員の配置などに取り組みます。

読解力、想像力、思考力といった学力の基礎となる力を高めていくために、読書は欠かせずにはできません。また、命の尊厳や他の人を思いやるなど豊かな人間性をはぐくむものとして本に親しむことは大切です。

多くの学校園で、保護者や地域の皆さんがボランティアとして、絵本の読み聞かせや紙人形劇を用いた読書活動、図書館の管理・運営などを行うことで、子どもたちが本を読むきっかけづくりや読書の習慣化に貢献しています。

図書ボランティアの皆さんから、かけられる温かい声かけは、図書館を訪れる子どもたちの大切な心の支えにもなっています。

推計人口 47万8247人
(女25万1579人、男22万6668人)
世帯数 20万2338 面積 100.18km²
平成20年(2008年)6月1日現在